

(木村委員)

山側から見て横一面に 12m の壁があるわけではなく、場所によって高さが違うということであれば、そこまで圧迫感はないのではないかと。建造物の外観がある程度配慮されていれば、景観に大きな影響はないのではないかと。

(福井委員)

今回話している第一駐車場を複層化するという案であれば、サンスポーツランドについて交通ターミナル機能を持たせることはないということではないのか。

(事務局)

そのとおりで、この案であればサンスポは現状のまま利用することになる。

(福井委員)

第一駐車場からは遮るものが何もなく景観が良いので、修学旅行生など、第一駐車場から羊蹄山をバックに写真を撮る人も多い。そこに 12m の建物を建てるというのは、存在感がすごいと思う。スカイニセコさんも大きな建物で存在感はあるが、意匠デザインが考えられているので違和感はない。ただのコンクリートの箱であれば、下から見ても横から見ても圧迫感を感じる。景観的には良くないと個人的には感じる。

資料 32 ページの図のように、地下駐車場にするのであれば、地上から見る景観は損ねないので良いと思う。

(横田委員)

景観という話になると、感じ方はそれぞれなので意見は分かれると思うが、そこまで景観を損ねるものではないのではないと思う。ただ、今の話にもあったように、写真を撮る方がいるといったことを考えると、景観としては良くないのではないかとも思う。

地下に駐車場を作ることができるのであれば、それが一番の解決策ではないかと思う。

予算等の関係でどこまで可能か、というのはあると思うが。

(福井委員)

第一駐車場とサンスポーツランドのどちらに交通ターミナル機能を持たせるのかというのが決まっていなくて意見を出すのは難しいが、仮に、第一駐車場でということ議論すれば良いという考えでよろしいのか。

(事務局)

今日は、地形的な問題などを情報提供して、今ある材料の中で複層化した場合のイメージをしてもらい、考えていただきたい。

(福井委員)

現状はバスが使っているスペースなどもあるが、もし複層化した場合は、下は全て駐車場として使えるということになるのか。それであれば、結構な台数をおくことができるという認識でよろしいか。

(事務局)

運用の仕方によっても変わるとは思うが、うまく使うことができれば、スペースを有効活用できると思われる。

(福井委員)

地下にすれば除雪もしなくていいので、利用者にとっても便利だし、第一駐車場の有効的な使い方になると思う。

(大加田委員)

現段階では細かいことまではわからないが、複層化にするというのは相当大掛かりなものになると思う。景観についての問題に関しても、リゾートとしては、あまりに機能的になりすぎてしまうのではないかとも思う。

オペレーションの問題や、スキーヤーにとっての使い勝手も考えないといけない。

グリーンシーズンのことも考えると、これだけ大掛かりなものがそこにあって、町の景観や佇まいとして、風景が大きく変わるな、という印象がある。

(田中委員)

駐車場のキャパシティや利用状況を考えると、地上に作るか地下に作るかで言えば、地下の方が良いとは思う。

(事務局)

【後志総合振興局 環境生活課 荒井主査へ】

地下に駐車場を作る案の場合、下半分以下の場所に駐車場への入口を作ることになると思うが、その場合も、20mのセットバックは必要になるのか。P32の図だと赤線の部分が工作物になるが、全体的に道路から20mのセットバックを取らないといけないのか。

(荒井主査)

具体的な設計図ができないとどこからが工作物とみなされるかというのは判断できないが、そもそも、この第一駐車場が国定公園の駐車場ということで、事業のために必要な工作物だと認定されれば、セットバック等の基準が適用されないことになる。ただ、その認可ができ

るかどうかはデザインや色彩、そこに設置した場合の見え方など総合的なものを見ての判断になる。

(中村委員)

以前から、中央公園側から地下に入って行って駐車場があれば楽だ、という話はしていた。お客さんもスキーから戻って車の雪下ろしをしなくてもそのまま帰ることもできる。先ほどの話にも出ていたが、グリーンシーズンのお客様にとっては、上の駐車場で集合写真を撮ったりもするので、地面より上に建物が建つと、景観が悪くなってしまいうし、夏季のことを考えると、どれだけの利用価値があるか疑問がある。複層化するのであれば、地下にできれば良いと思う。夏には駐車場としてだけでなく、イベント等にもその土地を使うことができる。

(事務局)

地下に駐車場を作るとなっても 6m の壁ができることになり、ひらふ坂を上がっていきときにそれが目に飛び込んでくることになるが、特に問題ないという意見が多いのか。

(中村委員)

スキー場側から羊蹄山に向かって見たときに 6m の壁があれば存在感があるが、山に向かってそれがある分にはそれほど気にならないのではないか。

(福井委員)

デザインによってだとか、例えば植栽をするなどして隠してしまえば、気にならないのでは。今は駐車場に傾斜があるので、イベント時に使いづらいが、平らになっていると安全だし使い勝手が良くなる。

(池内委員)

先ほどの意見にもあったが、あまりにも機能的になりすぎるというのはある。自然の山なので、自然を大事にした方がいいのでは。ヨーロッパの一流のリゾートは、全て地下にあって見えないようになっていると聞いた。もし工作物を作るのであれば、なるべく自然を生かした形で作るのが良いのではないか。

(藤本委員)

財源も必要になるので、今この駐車場を作って、5年後、10年後に無駄になってしまってもったいない。豊平峡ダムの場合にはそうだが、別の場所に駐車場を作ってバスで輸送するという手段もあるのではないか。

(荒井主査)

第一駐車場は自然公園法に基づく国定公園として位置づけられるが、計画の策定の際に立体駐車場は想定されていなかったため、具体的な規制や基準はない。なので、デザイン・景観などを総合的に判断して是非を考えていかなければならない。

参考までに、大雪山国立公園に立体駐車場があり、そちらも管理指針の中で大きさや高さの規制は設けていないが、周囲の景観に配慮するというようにはなっている。周りは植栽もされており、道路から見えないような配慮はされている。

(中山委員)

駐車場を複層化して、交通ターミナル機能も、となれば、機能をまとめることになるので、結局は混雑するのではないか。

(矢野課長)

バスの出入口が一箇所だと、渋滞が起きてしまうのではという心配はある。また、地下に駐車場を作るという案の場合も、壁の上に柵は必要になるか。

(事務局)

腰高ぐらいの柵、車止めは必要になるのではないか。

(事務局)

次回までに、今回や今までの意見も整理して、総括させていただきたい。

その後、皆さんからの意見を役場庁舎内のプロジェクトチームで議論させていただく。そして、国際リゾート都市づくり検討委員会へ報告し、年度内にこの有識者会議にフィードバックできたら、という流れで考えている。